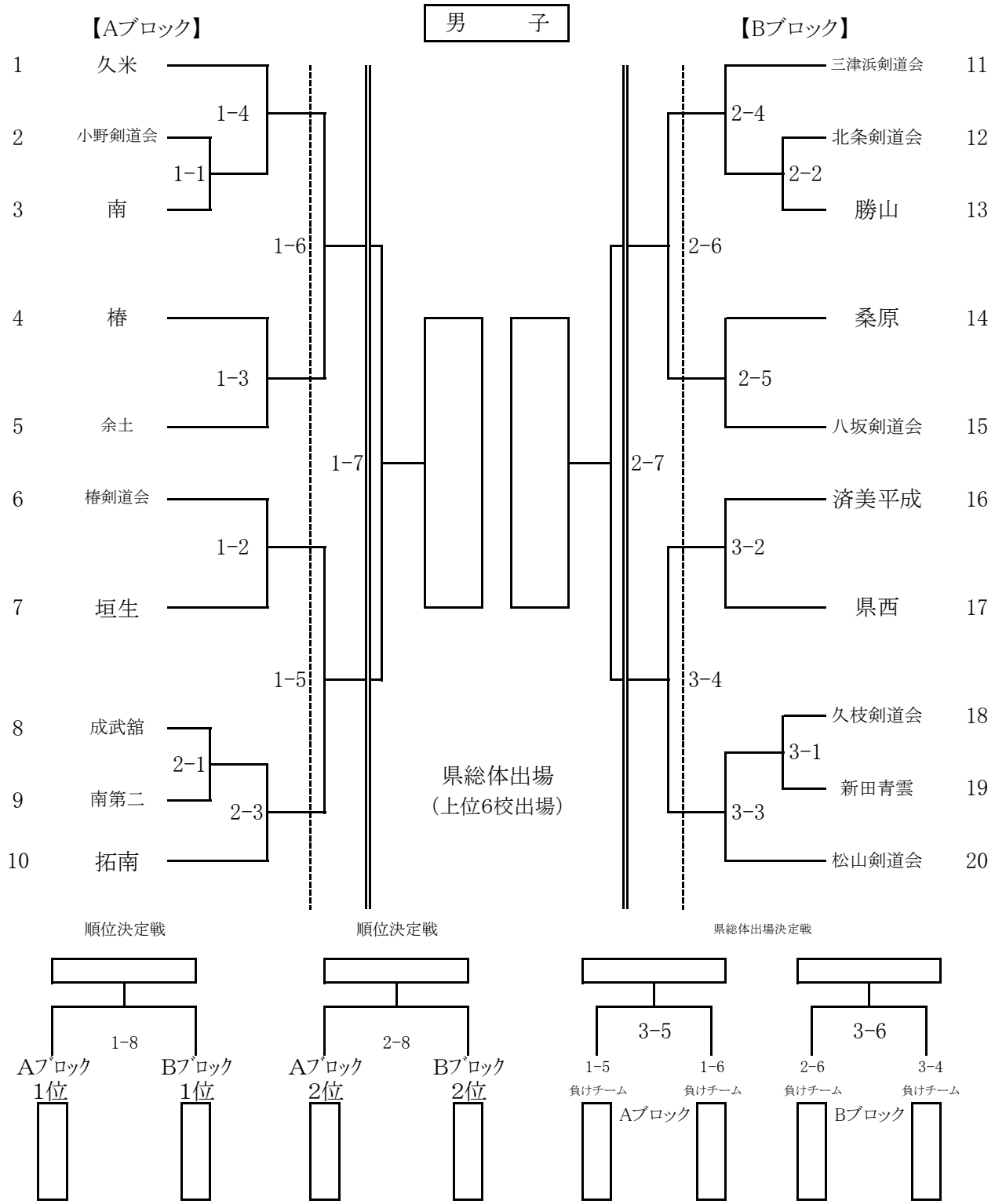
剣　　道

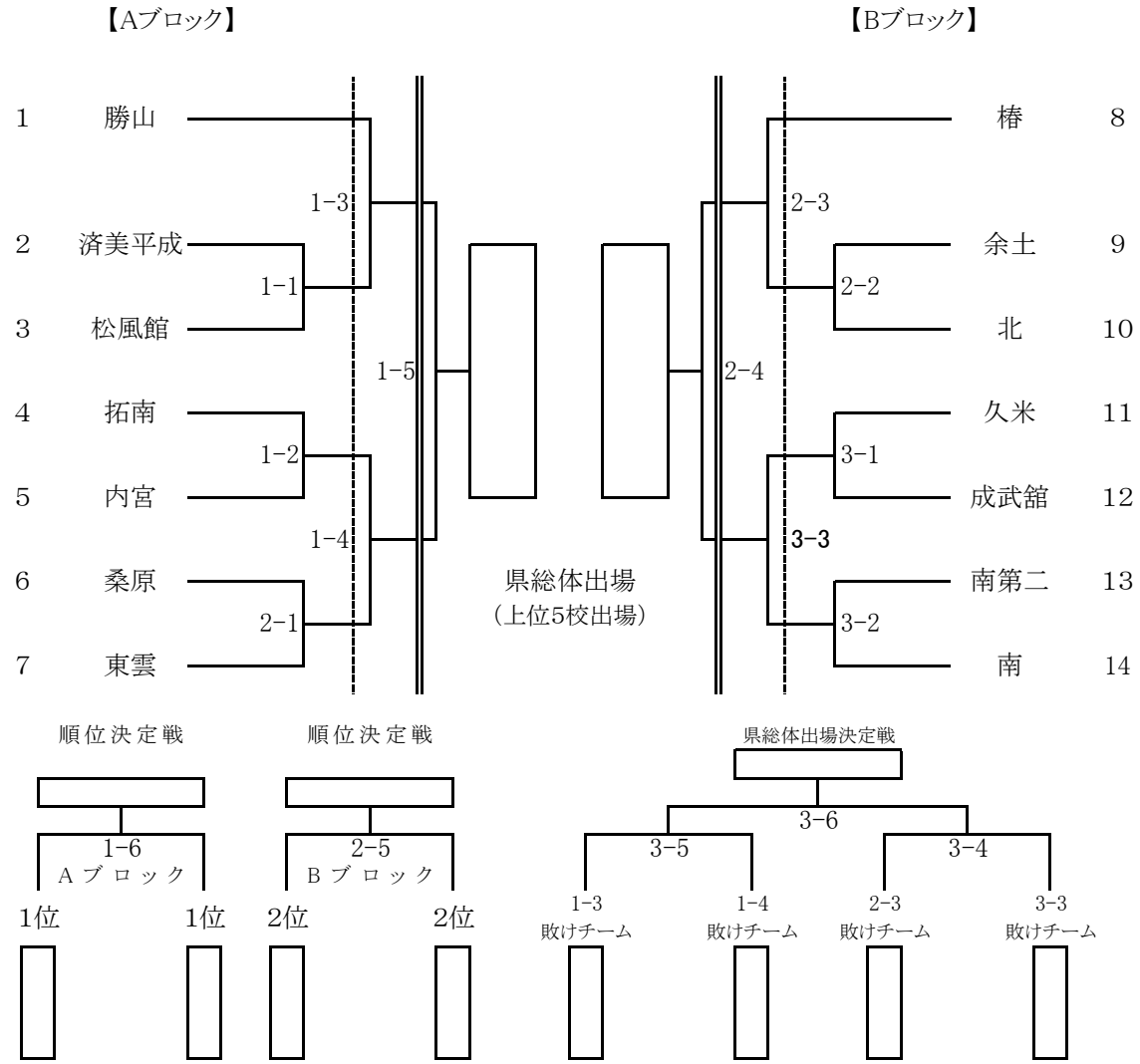
責任者　小　笠　原　直　輝（松山東雲中）

1 期　　日　　令和8年6月9日(火)10日(水)
2 会　　場　　愛媛県武道館剣道場
3 開　会　式　　実施しない
4 試合開始時刻　　10:00～
5 組 み 合 わ せ

男　　子



剣　　道　　女　　子



※ 試合は9日に個人戦、10日に団体戦を行う。

※ 垂れに団体名『～中』(横)、姓(縦)が記入してある黒または紺色の布地の名札を着用する。

※ 団体名以外の名称が着いている剣道着や袴の着用は禁止する。

※ サポーター、テーピング、足袋等使用する場合は、自分の試合が始まるまでに、各試合場の審判主任に各自口頭で申し出ること。(サポーターは他競技の物、皮やゴム及び滑り止めを底に張ったもの等の使用は禁止)

※ 竹刀の弦の色は白、黄、紫のいずれかとする。

※ 柄革は滑り止めや模様等のない無地のもので、白色とする。

※ 鍔は直径9cm以内、色は皮色(白色可)のものとする。

※ 面乳皮は大きさ、色、模様も含めて華美にならないように配慮し、色は黒色または紺色とする。

※ 面紐の長さは結び目より40cm程度とする。長いものは必ず切り揃えておくこと。

※ 各校紅白の目印を持参する。

※ 試合及び練習において、顔に直接着ける「マスク」か、面金内側に装着する「シールド」どちらかの着用を必須とする。

※ オーダー表を持参する。(4人の場合は次鋒抜き、3人の場合は次鋒・副将抜き)

【オーダー表】

21cm

学校名	先鋒	次鋒	中堅	副将	大将
13cm	13cm	13cm	13cm	13cm	13cm